

4 議第 1 0 5 1 号

令和 5 年 1 月 3 0 日

長野県大町岳陽高等学校

校長 松田 章利 様

大町市議会議長 二 條 孝 夫

議会との意見交換会で出された意見・要望等について（報告）

寒冷の候、貴台におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当市議会へのご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、過日は議会との意見交換会にご参加いただき誠にありがとうございました。

さて、意見交換会において出されました議会への意見・要望について、市議会の意見を付し、行政へ回答を求めましたところ、回答がありましたので、別紙により報告いたします。

末筆ながら、貴台の益々のご活躍をご祈念申し上げ、簡単ではございますがご報告とさせていただきます。

令和4年12月23日実施

出された意見・要望	市議会の意見	行政の見解・対応
<p>1. 高校前の横断歩道に信号が欲しい。</p>	<p>行政へ送付</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係団体と連携を図りながら、生徒の安全確保のため、看板の設置等を含め注意喚起ができるよう更なる対策を図られたい。 	<p>信号機の設置については、警察（公安委員会）において交通量や交通事故の発生状況、隣接する信号機との距離などを調査し、設置の可否を判断します。</p> <p>大町岳陽高校前の道路は、通学時間帯には通勤する車で交通量も多く、交通事故の発生が懸念される場所であることから、市では、歩行者の交通安全の確保に向け、今年度中に大町警察署へ信号機の設置について要望いたします。</p> <p>また、大町警察署や道路管理者である大町建設事務所等の関係機関と協議、調整を図り、効果的かつ実施可能な交通安全対策を行ってまいります。</p>
<p>2. 大町市のインスタグラムに力を入れて欲しい。</p>	<p>行政へ送付</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者の情報ツールはインスタグラムへ移行している。インスタグラムなどのSNS等を活用し、大町市の知名度向上へ更なる対策を図られたい。 	<p>市では、SNSを活用して利用者のニーズに合わせた効果的な情報提供を行うため、現在、市全体で16アカウントのSNSを運用しており、このうちインスタグラムは「おおまびよん」や「sanpaku_zoo」など4アカウントで運用しています。</p> <p>また、市の知名度向上に資するため、市や観光協会などで構成する「大町市プロモーション委員会」におきまして、平成29年1月に観光情報や市の魅力情報を提供するインスタグラム「shinano.omachi_navi」を開設しています。このアカウントでは、現時点で登録者数が1万人を超えており、今後も増加することが見込まれます。</p> <p>SNSは日常生活に不可欠な情報伝達手段となることが予想され、いっそうSNSを有効に活用した効果的な情報提供により、市の知名度向上</p>

		に繋げるよう、SNSの活用講座への参加や活用事例を参考に活用を進めてまいります。
3. 交通の便を良くして欲しい(電車の本数を増やして欲しい)。	行政へ送付 <ul style="list-style-type: none"> 生徒も利用しやすいバスの路線・時刻などを検討し、利便性向上を図られたい。 J Rと連携を図りながら、生徒の利便性向上を図られたい。 	<p>市民バスは、平成12年に運行を開始し、毎年、ルートやダイヤ等の見直しを行い、J Rとの接続も考慮したダイヤ編成となっています。</p> <p>昨年実施した利用者アンケートでは、8割以上の方が現状で良いとの回答があった一方、「バスの便数が少ない」、「遠回りで時間が掛かる」等のご意見をいただいているほか、利用者数が近年減少傾向にあること等を踏まえ、市民バスが市民にとって利便性の高い公共交通となっているか、改めて検討することが必要と考えています。</p> <p>今後、生徒をはじめ市民の方々から要望を伺い、利用しやすい市民バスになるよう検討します。</p> <p>J R東日本とは、日頃から情報交換等に努めますが、電車の増便に関しましては、大糸線の利用状況や限られた車両編成数及び乗務員により運行しており、総合的に勘案して現在のダイヤ体系としている旨伺っています。</p> <p>J Rに対しましては、今後も引き続き意見・要望を伝え、利便性向上に繋がるよう努めます。</p>
4. 駅周辺に学生が気軽に楽しめる施設が欲しい。	行政へ送付 <ul style="list-style-type: none"> 駅前の空き店舗などを利用し、生徒も含め市民が気軽に集えるような施設の設置について検討されたい。 	<p>現在、駅前には利活用できる空き店舗は無く、また、空き店舗を利用しての集会施設等の運営には、施設の管理方法や維持修繕、賃借料など多くの課題があり、直ちに空き店舗を活用して市が集会施設等の設置、運営を行うことは難しいものと考えます。</p> <p>スペース等の問題もありますが、現在駅前にあるコワーキングスペースの開放を含め、集える場所の確保について検討を重ねてまいります。</p>
5. 若者の意見に耳を傾けてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> 今後も意見交換会など、ご意見を伺う機会を設けます。 	—